

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	土
園名	松沢幼稚園
歳児・時期	年長児・6月

1・活動のテーマ

<テーマ>

「幼稚園にいる虫を探そう」

<テーマの設定理由>

園庭で虫を探したり集めたりしている子どもが多く、関心も強くなっている。前回の砂場にはダンゴムシはいないのに花壇にはたくさんいるのはどうしてか？という話題から園には他にも虫がいるという話題になったので、このテーマを設定した。

模造紙に園庭の図を表示し、掲示板に貼る。園庭にいると思われる虫の絵を子どもが描く。虫ごとに○シールの色を決めて置く。虫を見つけたら園庭図にシールを貼れるようにしておく。

2・環境のデザイン

3・探究活動の実践

<活動の内容>

学級で子どもたちに園庭にどんな虫がいるか聞く

- ・ミミズ・幼虫・ナメクジ・アリ・カナブンの幼虫
- ・ダンゴムシ・その他の虫等いろいろな種類が上がる。

虫の好きな子たちが図鑑を見ながら、園庭にいると思われる虫の絵を描く。虫ごとに○シールの色を決める。

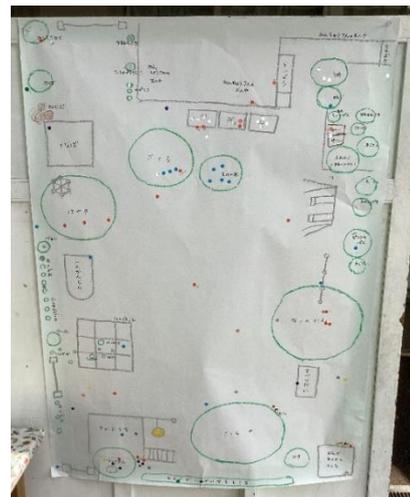


『お庭のどこに虫がいるのかな？探してみよう』と投げかけてみんなで虫を探す。園庭で虫を見つけたら、どこにいたか、園庭図にその虫の色の○シールを貼ることにした。



園庭のあちこちでいろいろな虫を見つけて○シールをはることを楽しんでいる。

年長児が楽しそうに活動していると、年中児や年少児も興味をもって虫を探したり集めたりし始めたので、園全体の活動になる。



後日、園庭の虫マップを学級で見る。どこにどんな虫がいるかを確認する。

- ・園庭の端には虫が多い。
 - ・園庭の真ん中には虫がない
- 保育者が「どうしてだろう？」と投げかけると、
- ・真ん中には葉っぱがないから・硬いから
 - ・草がないから
- などの意見が出る。



教師の振り返り

虫を見つけて○シールを貼る活動は、子どもたちにとってわかりやすかったので、たくさん子どもたちが取り組んでいました。どこに何の虫がいるか、詳しい子どもが率先して友達に教えて、探すことを楽しんでいました。

保育者は子どもたちに土についての興味や関心がたかまることを願っていましたが、子どもたちは虫への興味関心が広がり、虫の絵を描く活動が継続していました。そこでその子たちの思いを受け止めて、虫の絵を描く活動を援助していくことにしました。